

- 問1 働く人が300人未満の工場のごとで、すぐれた技術で日本の工業を支えている工場を何と申しますか。
- 問2 私たちの生活で使うシャツや、魚のかんづめなどの食料品を作る工業を何と申しますか。
- 問3 空き缶を一度溶かして、新しく生まれ変わらせる「リサイクル」の作業は、主にどの工業で行われる仕事でしょうか。
- 問4 日本の工業において、全国にある工場の数のうち、ほとんど（約99パーセント）をしめているのはどのような工場ですか。
- 問5 コンテナを使って荷物を運ぶことには、どのような良い点がありますか。
- 問6 原料を輸入し、それをもとに作った製品を輸出する貿易のことを何と申しますか。
- 問7 自動車の組み立て工場が、関連工場から部品を届けてもらうときに最も大切にしていることは何ですか。
- 問8 関東地方の南部から九州地方の北部にかけて広がっている、工業がとてまさかんな地域のことを何と申しますか。
- 問9 新鮮な魚介類や、はやく届けなければならない大切な製品を運ぶときに、飛行機がよく選ばれるのはなぜですか。
- 問10 自動車工場で、多くの車を短時間でつくるために、作業を細かく分けて担当者が順番に行う仕組みを何と申しますか。
- 問11 日本で作られた自動車を、海をこえて外国へ売りに行く「輸出」のときに、一番多く使われる乗り物は何ですか。
- 問12 日本が最も多くの鉄鉱石を輸入している国はどこですか。
- 問13 外国との間で「貿易摩擦」が起こる主な原因は、どのようなことですか。
- 問14 輸出が増えすぎることなどが原因で、外国との間で起こる問題のことを何と申しますか。
- 問15 テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネットなど、情報を伝える手段のことを何と申しますか。
- 問16 お米を原料にして、おいしいお菓子を作る工場は、どの工業の仲間に分類されるでしょうか。
- 問17 日本の自動車会社が、世界各地に工場を作って自動車を生産している主な理由は何ですか。
- 問18 愛知県を中心として、自動車の生産などがとてまさかんな工業地帯の名前は何か。
- 問19 日本の工業において、工場数は全体の1%未満と非常に少ないのに、製品の出荷額（生産額）では全体の約半分という大きな割合を占めているのは、どのような工場ですか。
- 問20 港と港の間で船を使って荷物を運ぶ「船舶輸送」には、どのような特徴がありますか。

答え合わせ・解説 No.5

| | | |
|-----|---------------------------------------|---|
| 問1 | 答え 中小工場 | 働く人が300人未満の工場を中小工場といい、日本の工場の多くを占めています。 |
| 問2 | 答え 軽工業 | 軽工業とは、せいい製品や食料品など、生活に身近な製品を作る工業のことです。製品の重さが比較的軽いことや、生活必需品が多いことが大きな特徴で、日本の工業の発展を支えてきた大切な産業です。 |
| 問3 | 答え 金属工業 | アルミニウムや鉄などの金属を使って製品を作ったり、使い終わった空き缶を再び使える資源に戻したりするのは「金属工業」の主な仕事です。資源をむだにせず、くり返し使うことで、環境を守る役割も果たしています。 |
| 問4 | 答え 中小工場 | 日本の工場全体の約99パーセントは、従業員数が299人以下の中小工場です。数が非常に多いため、身近な製品を作る役割などを担っています。 |
| 問5 | 答え いろいろな交通機関への積みかえが便利になる点 | コンテナに荷物を入れて運ぶことで、船や鉄道、トラックなどのいろいろな交通機関への積みかえが便利になります。 |
| 問6 | 答え 加工貿易 | 原料を輸入して、国内で製品に組み立てたり加工したりしてから輸出する貿易を加工貿易といえます。 |
| 問7 | 答え 組み立て工場の注文時刻に合わせて納入すること | 組み立て工場の生産計画に合わせて必要なタイミングで部品を届けることで、工場内に部品を置く場所をとらず、効率的に自動車を組み立てることが可能になります。この仕組みが、自動車工業の効率的な生産を支えています。 |
| 問8 | 答え 太平洋ベルト | 関東地方の南部から九州地方の北部にかけて、工業がさかんな地域が帯（ベルト）のように連なっているため、太平洋ベルトと呼ばれています。 |
| 問9 | 答え 輸送にかかる時間をできるだけ短くしたいから | 飛行機は、時間がかかってしまう船やトラックとは違い、遠く離れた場所へ一番はやく荷物を届けることができます。そのため、鮮度が大切な食べ物や、今すぐ必要な部品などを運ぶときに、コストが高くても飛行機が活用されています。 |
| 問10 | 答え 流れ作業 | 流れ作業とは、一つの製品を完成させるまでに、作業をいくつかに分けて、担当者が順番に行う生産方法のことです。この方法により、効率よく大量の製品を作ることができます。 |
| 問11 | 答え 船 | 外国への輸出には、巨大な船（自動車運搬船）が使われます。一度に数千台もの自動車を運ぶことができるため、飛行機や鉄道と比べて、海をこえて大量に運ぶのに最も適しているからです。 |
| 問12 | 答え オーストラリア | 2020年時点のデータでは、日本が輸入する鉄鉱石の割合として、オーストラリアが最も多くを占めています。次いでブラジルなどからも多くの鉄鉱石が運ばれています。 |
| 問13 | 答え 特定の製品などの輸出が増えすぎること。 | 貿易摩擦は、輸出が増えすぎるなどが原因で、外国との間で起こる問題のことです。 |
| 問14 | 答え 貿易摩擦 | 特定の国への輸出が急激に増えすぎるなどが原因で、相手の国との間で起こる経済的な対立や問題を貿易摩擦といえます。 |
| 問15 | 答え メディア（マスメディア） | テレビや新聞、インターネットなど、多くの人に情報を伝えるための手段をメディア（マスメディア）といえます。 |
| 問16 | 答え 食料品工業 | 私たちの毎日の食事に関わるものや、飲み物、お菓子などを作る工場は「食料品工業」と呼ばれます。食料品工業は、農作物や水産物などの原料を加工して、私たちが食べやすい形にして届けるという大切な役割を担っています。 |
| 問17 | 答え 世界中の国々で、その場所に近いところから車を届けやすくするため | 自動車会社は、車を必要とする人々の近くに工場を持つことで、効率よく車を届けたり、それぞれの国の好みに合わせた車を作ったりしています。また、海外で生産した車を別の国へ輸出するなど、世界中をネットワークでつないで供給することで、自動車づくりをスムーズに進めています。 |
| 問18 | 答え 中京工業地帯 | 愛知県は自動車産業が非常にさかんで、その周辺に多くの工場が集まっています。このように、日本には地域によって特色ある工業地帯がいくつか存在し、中京工業地帯はその代表的な場所の一つです。 |
| 問19 | 答え 大工場 | 日本の工場は、全体の99%以上が中小工場ですが、大工場は数は全体の1%未満と非常に少ないにもかかわらず、製品の出荷額（生産額）では全体の約半分を占めています。大工場は、広い敷地や最新の機械を使い、多くの製品を効率よく生産しているためです。 |
| 問20 | 答え 一度にとっても大量の荷物を運ぶことができる | 船は、飛行機やトラックと比べて、一度に非常にたくさん荷物を積んで運ぶことができるという大きな特徴があります。そのため、重い工業製品や大量の原料を運ぶのにとても適し |

ています。
